学校番号	４１４

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学ⅠⅡAB 演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	新課程ニューステージ数学演習Ⅰ・Ａ＋Ⅱ・B・C 受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・夏頃までに数学ⅠＡⅡＢの基礎を総復習します。授業内だけでは課題に取り組む時間が十分に取れないので、復習・予習などの家庭学習もしっかり行って下さい。
夏以降は発展的な問題に挑戦します。
・「理解できた」とは「学んだことを他人に説明することできる」ことです。
他人に説明できるまで、何度も繰り返し理解を深めましょう。
・解き方を暗記するのではなく、「なぜこのような考え方をするのか」を考えましょう。
・わからないことはその日中に理解しましょう。どうしてもわからないものは早く先生に質問するよう心がけてください。わからないところを放置しないこと。
・力をつけるにはコツコツと地道な努力が必要です。頑張りましょう！

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈し，表現・処理したりする技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】
粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善しようとしたりしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	微分法	1 微分係数と導関数 2 関数の値の変化 3 関数のグラフと方程式	a:導関数を用いて関数の値の増減や極大極小を調べ, グラフの概形を書く方法を理解している。 b: 関数の局所的な変化に着目し, 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え, 問題を解決したり, 解決の過程を振り返って事象の数学的特徴や他事象との関係を考察したりすることができる。 c: 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
	積分法	1 不定積分 2 定積分 3 面積	a:不定積分及び定積分の意味について理解し, 関数の定数倍, 和及び差の不定積分や定積分の値を求めることができる。 b:微分と積分の関係に着目し, 積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察することができる。 c:事象を微分・積分の考えを用いて考察するよさを認識し, 問題解決にそれらを活用しようとしたり, 粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
	三角関数	1 一般角と三角関数 2 三角関数のグラフと応用 3 加法定理	a:角の概念を一般角まで拡張する意義や弧度法による角度の表し方についてや、加法定理や２倍角の公式, 三角関数の合成を理解している。 b:三角関数の式とグラフの関係について多面的に考察することができる。 c:事象を三角関数の考えを用いて考察するよさを認識し, 問題解決にそれらを活用しようとしたり, 粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度

2学期	数列	1 等差数列 2 等比数列 3 種々の数列 4 漸化式 5 数学的帰納法	a:いろいろな数列の一般項や和を求める方法、漸化式について理解し，事象の変化を漸化式で表したり，簡単な漸化式で表された数列の一般項を求めたりすることができる。 b:事象から離散的な変化を見いだし，それらの変化の規則性を数学的に表現し考察することができる。 c:事象を数列の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
	図形と方程式	1 直線上の点･平面上の点 2 直線 3 円、円と直線、2つの円 4 軌跡と方程式 5 不等式の表す領域	a:座標を用いて，平面上の線分を内分する点，外分する点の位置、座標平面上の直線や円、領域を方程式や不等式で表すことができる。 b:座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し，それを方程式を用いて表現し，図形の性質や位置関係について考察することができる。 c:事象を図形と方程式の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
	指数対数関数	1 指数関数 2 対数関数	a:指数･対数関数の値の変化やグラフの特徴について理解している。 b:指数関数及び対数関数の式とグラフの関係について，多面的に考察することができる c:事象を指数関数･対数関数の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度

	集合・確率	1 論理と集合 2 場合の数 3 確率	a:確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 b:確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 c:事象を場合の数や確率の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
	図形と計量・図形の性質	1 正弦定理と余弦定理 2 三角形の面積 3 図形の性質	a:正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解している b:図形の構成要素間の関係を三角比を用いて表現し，定理や公式として導くことができる。 c:事象を図形と計量の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判しようとしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
3学期	式と証明・複素数と	1 式と証明 2 複素数と方程式	a:多項式の除法や分数式や複素数の四則計算の方法、数を複素数まで拡張する意義、二次方程式の解の種類の判別及び解と係数の関係、因数定理について理解している b:実数の性質や等式の性質，不等式の性質などを基に，等式や 不等式が成り立つことを論理的に考察し，証明できる。 c:事象をいろいろな式の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度

	統計	1 データの分析	a:分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解している。 b:データの散らばり具合や傾向を数値化する方法を考察することができる。 c:事象をデータの分析の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度
		2 統計的な推測	a:標本調査、確率変数と確率分布、二項分布と正規分布の性質や特徴、正規分布を用いた区間推定及び仮説検定の方法を理解している。 b:確率分布や標本分布の特徴を，確率変数の平均，分散，標準偏差などを用いて考察することができる。 c:事象を統計的な推測の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・定期考査	ノートやワークシートの記述・授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度